



No Bottles
or Cans
ビン、カン類の
持ち込み禁止



No Fireworks, Smoke
Candles or Torii
花火、爆竹、煙火、
ガス灯等の持ち込み禁止



No Throwing
フールドヘモノの
投げ込み禁止



No Jumping Down
to the Field
フィールドへの
飛び降り禁止



No Violence
暴力行為の禁止

2016 MEIJI YASUDA J1 League
2nd Stage 5th Sec
2016.07.23 SAT

VS ガンバ大阪



チカラを
ひとつに。
-TEAM AS ONE-



LAWSONエキサイトマッチ



故障者の復帰を追い風に 狙うは上位浮上だ!

前節のFC東京戦は劣勢を強いられた中で粘り強く戦い、勝点3を手にした。「これからも苦しい試合をモノにするために、ミスを減らすのはもちろん、タフに戦い続けなければいけない」。大谷秀和はそう言い、今後の戦いに向けて勝利を得るための重要なポイントを挙げた。

今節は、第2節から続く今季のACL出場チーム4連戦の最後、ガンバ大阪戦を迎える。ガンバは直近の2試合はスコアレスドローも、2ndステージ開幕戦では鹿島アントラーズを3-1で

下す快勝で、あらためてチーム力の高さを誇示した。エースのFW宇佐美貴史がアウクスブルク(ドイツ)へ移籍したが、MF遠藤保仁を中心にFWパトリック、FWアデミウソン、MF阿部浩之、MF倉田秋、MF大森晃太郎と攻撃のタレントは多く、「少しでも隙を見れば一本の縦パスでやられる可能性もある」と栗澤僚一は警戒を強める。1stステージの対戦では連動した守備でガンバに隙を与えず1-0で勝ち切った。今回もコンパクトな陣形から連動した守備を見せ、90分間

をタフに戦い抜くことが勝利を手繰り寄せる鍵になりそうだ。

厳しい夏場は常に消耗戦となるだけに、選手層やチームの総合力が試される。幸い、戦列を離れていた選手たちが次々と復帰し、レイソルの陣容は整いつつある。「7月の残り2試合と8月の4試合を一つひとつ戦い、8月が終わったときには上を狙える順位につけていたい」(栗澤)というとおり、チーム一丸となって夏場の厳しい戦いを良い形で乗り越えたい。

HITACHI
Inspire the Next

サッと使えてパッと置ける、
強力パワーのコードレス。

パワーブーストサイクロン

日立 コードレス スティッククリーナー
PV-BD700

©日立アプライアンス株式会社

待っているのは、
最高の週末だ。

TV・スマホ
PC・タブレットで

柏レイソル

リーグ戦

全試合生中継!

スカパー レイソル Q

スカパー!

©J.LEAGUE/PHOTOS



2016 明治安田生命J1リーグ 2ndステージ 第5節

柏レイソル VS ガンバ大阪



2016.07.23 SAT 日立柏サッカー場 19:00 KICK OFF

マッチコミッショナー:入江 勉

アセッサー:岡段 忠典

主審:扇谷 健司/副審:磐城 巧、今岡 洋二/第4の審判:森川 浩次

KASHIWA Reysol

[監督] 下平 隆宏

- 1 GK 桐畑 和繁
- 2 DF 鎌田 次郎
- 4 DF 中谷 進之介
- 5 DF 増嶋 竜也
- 6 DF 山中 亮輔
- 7 MF 大谷 秀和
- 8 MF 茨田 陽生
- 9 FW 田中 順也
- 10 FW 大津 祐樹
- 11 FW ディエゴ オリヴェイラ
- 14 FW 伊東 純也
- 15 MF 武富 孝介
- 16 GK 稲田 康志
- 17 MF 秋野 央樹
- 18 FW エデルソン
- 19 MF 中川 寛斗
- 20 MF ジュリアーノ ミネイロ
- 21 DF 湯澤 聖人
- 22 DF 輪湖 直樹
- 23 GK 中村 航輔
- 25 MF 小林 祐介
- 26 MF 太田 徹郎
- 27 DF 今井 智基
- 28 MF 栗澤 僚一
- 29 DF 中山 雄太
- 30 MF 手塚 康平
- 31 FW 大島 康樹
- 32 GK 滝本 晴彦
- 33 MF 安西 海斗
- 34 FW ドウドウ
- 35 DF 古賀 太陽(2種)
- 37 FW クリスティアーノ

※出場停止:なし

Staff

ヘッドコーチ/布部 陽功

GKコーチ/松本 拓也

フィジカルコーチ/松原 直哉

フィジカルコーディネーター/ベルマル

予想スターティングメンバー



プレイバック@G大阪戦

2014年10月22日(日)/日立柏
2014 J1 第29節 柏 [1-0] G大阪

前節のアントラーズ戦で、4月以来となるアウェイ戦白星を挙げ、勢いに乗るレイソルは、首位のレッズを追う7連勝のガンバを迎えた。前半から双方ともチャンスを作る拮抗した展開が続く、「サイドヘッボールが入ったときに流れを良くしたい」との理由から、ネルシーニョ監督は後半のスタート時に橋本とキムを投入。さらに78分にもドウドウに替えて太田を送り込んだ。後半はガンバの攻撃の迫力に押され気味になったが、ネルシーニョ監督の戦略どおり交代選手が結果を残す。90分、オーバーラップしたキムの折り返しから均衡を破るゴールを挙げたのは前節に続き太田だった。この終盤の1点が決勝弾となり、レイソルがシーズン2度目の連勝を飾った。



[監督] 長谷川 健太

- 1 GK 東口 順昭
- 2 DF 杉山 天眞(2種)
- 3 DF 西野 貴治
- 4 DF 藤春 廣輝
- 5 DF 丹羽 大輝
- 6 DF 金 正也
- 7 MF 遠藤 保仁
- 8 DF 岩下 敬輔
- 9 FW アデミウソン
- 11 MF 倉田 秋
- 13 MF 阿部 浩之
- 14 DF 米倉 恒貴
- 15 DF 今野 泰幸
- 16 GK 田尻 健
- 17 MF 岡崎 建哉
- 18 GK 藤ヶ谷 陽介
- 19 MF 大森 晃太郎
- 20 FW 長沢 駿
- 21 MF 井手口 陽介
- 22 DF オジェンク
- 23 FW 呉屋 大翔
- 24 FW 小川 直毅
- 25 MF 藤本 淳吾
- 26 MF 妹尾 直哉
- 27 MF 内田 達也
- 28 MF 嫁阪 翔太
- 29 FW バトリック
- 30 FW 平尾 壮
- 31 GK 林 瑞輝
- 32 DF 野田 裕喜
- 33 FW 一美 和成
- 34 DF 上岡 朋樹(2種)
- 35 DF 初瀬 亮
- 36 MF 丸山 瑞希
- 37 FW 高木 彰人
- 38 MF 堂安 律
- 40 MF 小原 祥平
- 41 FW 小西 雄大(2種)
- 42 MF 小林 和矢(2種)
- 43 MF 西田 一翔(2種)
- 44 FW 松本 歩夢(2種)
- 45 FW 食野 亮太郎(2種)
- 46 DF 足立 丈英(2種)
- 47 MF 梅津 克貴(2種)
- 48 MF 山下 諒(2種)
- 49 GK 渡辺 健太(2種)
- 50 GK 谷 晃生(2種)
- 51 DF 山下 令雄(2種)

※出場停止:なし

Staff

ヘッドコーチ/和田 一郎

コーチ/貴好 礼忠、児玉 新、大島 琢

GKコーチ/森下 申一

フィジカルコーチ/吉道 公一朗

KASHIWA REYSOL 2016 Game Schedule

◆明治安田生命J1リーグ 1stステージ

節	日付	時間	場所	対戦相手	結果
1	2月27日(土)	15:00	日立柏	浦和レッズ	●1-2
2	3月5日(土)	16:00	NACK	大宮アルディージャ	●0-2
3	3月12日(土)	18:30	日立柏	ジュビロ磐田	△2-2
4	3月19日(土)	14:00	デンカS	アルビレックス新潟	△2-2
5	4月2日(土)	15:00	ベアスタ	サガン鳥栖	△1-1
6	4月10日(日)	19:00	日立柏	FC東京	○1-0
7	4月15日(金)	19:00	吹田S	ガンバ大阪	○1-0
8	4月24日(日)	16:00	カシマ	鹿島アントラーズ	○2-0
9	4月30日(土)	15:00	日立柏	ヴィッセル神戸	○2-0
10	5月4日(水・祝)	19:00	中銀スタ	ヴァンフォーレ甲府	○2-0
11	5月8日(日)	13:00	日立柏	川崎フロンターレ	●1-3
12	5月13日(金)	19:30	Eスタ	サンフレッチェ広島	△0-0
13	5月21日(土)	15:00	日立柏	アビスパ福岡	○3-2
14	5月29日(日)	13:00	日産ス	横浜F・マリノス	●0-3
15	6月11日(土)	19:00	日立柏	ベガルタ仙台	●0-2
16	6月18日(土)	19:00	パロ瑞穂	名古屋グランパス	△1-1
17	6月25日(土)	19:00	日立柏	湘南ベルマーレ	△1-1

◆Jリーグマザサナビスコカップ グループステージ

節	日付	時間	場所	対戦相手	結果
1	3月23日(水)	19:00	レスタ	アビスパ福岡	△2-2
2	3月27日(日)	15:00	日立柏	ベガルタ仙台	●0-1
3	4月6日(水)	19:30	ニッパ球	横浜F・マリノス	○3-1
4	4月20日(水)	19:00	日立柏	川崎フロンターレ	○2-1
5	5月18日(水)	19:00	日立柏	アルビレックス新潟	●1-2
7	6月5日(日)	14:00	ベアスタ	サガン鳥栖	△1-1

◆明治安田生命J1リーグ 2ndステージ

節	日付	時間	場所	対戦相手	結果
1	7月2日(土)	19:00	日立柏	アルビレックス新潟	○1-0
2	7月9日(土)	19:00	埼玉	浦和レッズ	●0-2
3	7月13日(水)	19:00	日立柏	サンフレッチェ広島	△3-3
4	7月17日(日)	19:00	味スタ	FC東京	○1-0
5	7月23日(土)	19:00	日立柏	ガンバ大阪	○1-0
6	7月30日(土)	19:00	ヤマハ	ジュビロ磐田	○1-0
7	8月6日(土)	19:00	日立柏	横浜F・マリノス	○1-0
8	8月13日(土)	19:00	ユアスタ	ベガルタ仙台	○2-0
9	8月20日(土)	19:00	日立柏	名古屋グランパス	○2-0
10	8月27日(土)	19:00	等々力	川崎フロンターレ	○2-0
11	9月10日(土)	19:00	日立柏	鹿島アントラーズ	○2-0
12	9月17日(土)	19:00	神戸ユ	ヴィッセル神戸	○2-0
13	9月25日(日)	19:00	日立柏	ヴァンフォーレ甲府	○3-2
14	10月1日(土)	19:00	BMWス	湘南ベルマーレ	○2-0
15	10月22日(土)	14:00	日立柏	サガン鳥栖	○2-0
16	10月29日(土)	14:00	日立柏	大宮アルディージャ	○2-0
17	11月3日(木・祝)	13:30	レスタ	アビスパ福岡	○2-0

◆天皇杯全日本サッカー選手権大会

節	日付	時間	場所	対戦相手	結果
2回戦	9月3日(土)	—	日立柏	奈良県代表or京都府代表	—
3回戦	9月22日(木)	—	日立柏	—	—
ラウンド16(4回戦)	11月9日(水)、12日(土)	—	—	—	—
準々決勝	12月24日(土)	—	—	—	—
準決勝	12月29日(木)	—	—	—	—
決勝	1月1日(日)	—	—	—	—

J.League Division 1 / 2nd Stage 順位表

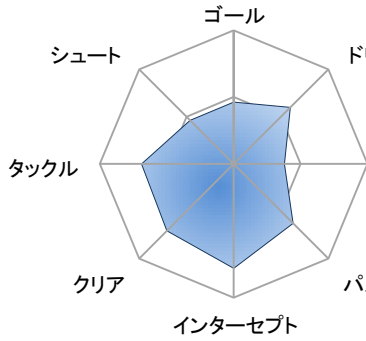
順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	横浜FM	10	4	3	1	0	7
2	川崎	10	4	3	1	0	7
3	浦和	10	4	3	1	0	4
4	G大阪	8	4	2	2	0	4
5	鳥栖	8	4	2	2	0	3
6	神戸	7	4	2	1	1	4
7	鹿島	7	4	2	1	1	3
8	柏	7	4	2	1	1	0
9	大宮	6	4	1	3	0	1
10	広島	5	4	1	2	1	1
11	福岡	4	4	1	1	2	-3
12	FC東京	3	4	1	0	3	-2
13	磐田	3	4	0	3	1	-3
14	仙台	3	4	1	0	3	-5
15	湘南	3	4	1	0	3	-6
16	甲府	2	4	0	2	2	-4
17	名古屋	1	4	0	1	3	-7
18	新潟	0	4	0	0	4	-4

2016年7月17日(第4節)現在

柏レイソル VS ガンバ大阪

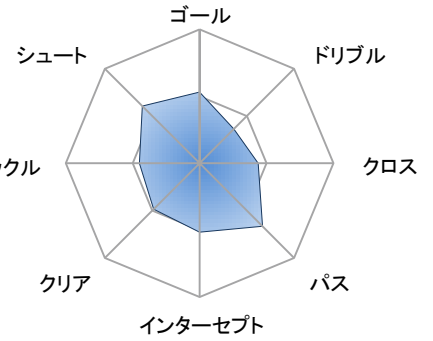
7月19日時点でのデータ

レーダーチャート



チームスタッツ					
1.2	(8)	ゴール	1.3	(7)	
14.5	(6)	ドリブル	11.3	(12)	
14.0	(13)	クロス	14.9	(11)	
535.7	(5)	パス	552.0	(4)	
3.3	(2)	インターセプト	2.8	(9)	
27.7	(3)	クリア	23.2	(10)	
23.0	(4)	タックル	20.8	(11)	
10.0	(12)	シュート	11.2	(6)	

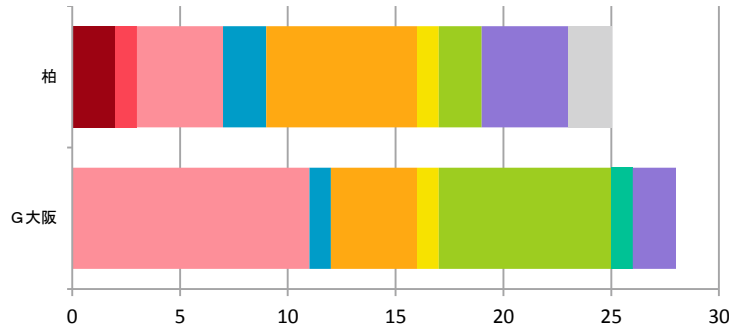
※試合平均値。()内はリーグ順位



得点パターン

柏のパターン別得点

PKから	2
セットプレー直接から	1
セットプレーから	4
ドリブルから	2
クロスから	7
スルーパスから	1
30m未満のパスから	2
30m以上のパスから	0
こぼれ球から	4
その他	2



G大阪のパターン別得点

PKから	0
セットプレー直接から	0
セットプレーから	11
ドリブルから	1
クロスから	4
スルーパスから	1
30m未満のパスから	8
30m以上のパスから	1
こぼれ球から	2
その他	0

ランキング

ゴール		
ディエゴ	オリヴェイラ	5
武富	孝介	3
伊東	純也	3
輪湖	直樹	2
田中	順也	2

アシスト		
伊東	純也	5
輪湖	直樹	2
大津	祐樹	1
茨田	陽生	1
田中	順也	1

他4名

セットプレー(出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)			
クリスティアーノ	→	ディエゴ オリヴェイラ	4
クリスティアーノ	→	中山 雄太	4
山中 亮輔	→	増嶋 竜也	3
山中 亮輔	→	田中 順也	3
秋野 央樹	→	鎌田 次郎	3

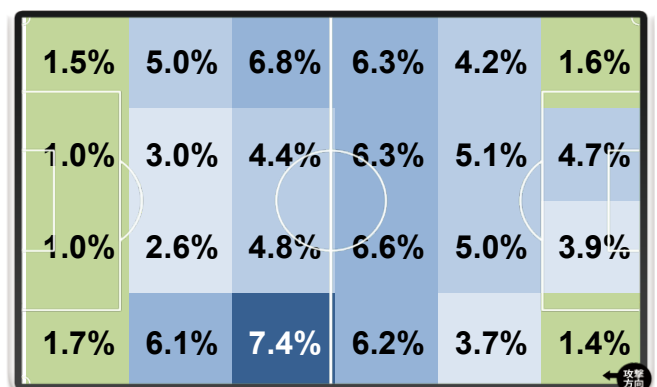
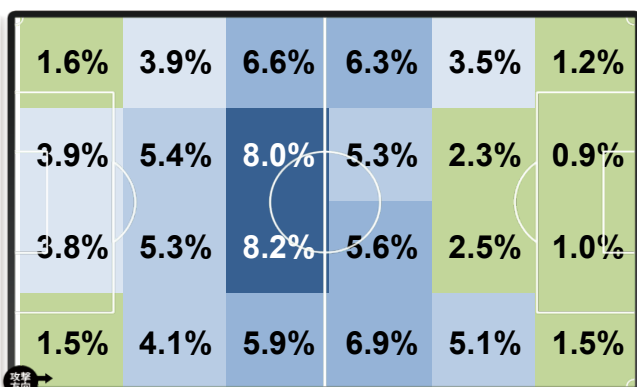
ゴール		
宇佐美	貴史	5
今野	泰幸	4
アデミウソン		4
長沢	駿	3
金	正也	3

アシスト		
宇佐美	貴史	5
パトリック		4
遠藤	保仁	3
阿部	浩之	3
アデミウソン		3

他1ペア

セットプレー(出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)				
宇佐美	貴史	→	パトリック	8
遠藤	保仁	→	パトリック	4
遠藤	保仁	→	岩下 敬輔	3
遠藤	保仁	→	米倉 恒貴	3
遠藤	保仁	→	長沢 駿	3

ホットゾーン



※セットプレー除く



Ryoichi KURISAWA

28MF

栗澤僚一

——2ndステージはここまで2勝1敗1分です。この成績をどう評価していますか？

「サンフレッチェ戦は自分たちのミスで取りこぼした感じですが、内容的には妥当な結果かなと思います。でもスタートダッシュを狙っていたから、できればもっと良い成績を残したかったです。前節のFC東京戦は勝つか負けるかで大きく違っていた試合で、内容は良くなっても勝ったというのは、チームが少しずつ勝つ集団になってきたんだと思います」

——第3節のサンフレッチェ広島戦の後半から、“勝利”に対する意識の変化を感じます。

「そうですね。うまくいかないなら、後ろは割り切って失点ゼロに抑える。そういう戦い方が少しずつできるようになっているのは大きい。まだまだやらなければいけないことは多いし、シモさん（下平隆宏監督）も今季のワーストゲームと言っていました。内容的にはワーストだったのに勝てたのはポジティブに捉えることもできるし、勝ち癖をつけるためには評価していい試合だったと思います」

——「勝ち癖」はFC東京戦のような劣勢でも、身体を張り、球際を激しくいくことによって勝利につながると、選手が身体で覚えていくものですか？

「ワンプレー、ワンプレーで全てを出し切らないと、ちょっと油断しただけで失点につながる。戦術も大事ですが、自分はそういう意識が必要だと思っています。FC東京戦も粘って守り続けていたから、ああいうワンチャンスが巡ってきて勝つことができました。見えない部分が自分たちを後押ししてくれるというのは必ずある。2011

年に優勝した年はそういう作業をやってきましたし、中には負けた試合、全然うまくいかなかった試合もありましたが、そういう土台の部分はブレずに戦えていたと思います。その土台がしっかりした上で、初めて戦術が生きてくる。その土台がなければやはり難しい試合になると思うんです」

——栗澤選手はその“戦う意識”を若い選手に伝えているのでしょうか？

「試合中はかなり要求しますね。俺もタニ（大谷）も言っているので、シン（中谷）や（中山）雄太もわかってきていると思います。サンフレッチェ戦の後半はウタカに激しく行っていたし、FC東京戦でも身体を張っていました。でもまだまだできと思うし、今の若い選手がそういう部分を身につければ元々の能力が高いから本当に強くなれると思うんですよ」

——今節はガンバ大阪を迎えます。

「2ndステージの順位は上とは詰まっているし、勝てばガンバとは順位が逆転するから重要なゲームです。ガンバには一人で仕留められる選手がそろっているんで、うちとしては守備をするときは全員がコンパクトになって、攻撃に出るときもできるだけコンパクトを維持したままバラバラにならないようにやっていきたいですね」

——ガンバはサンフレッチェ同様に勝ち方を知っているチームです。

「だから、なおさら先に失点はしたくない。1stステージのガンバ戦は守備がはまって、中盤でボールを奪っていたし、攻撃も歯車が噛み合ってきたから、あのときのようにバランスを崩さずにやっていきたいというのはあります。少しでも

隙を見せればガンバはクオリティーが高いので、一本の縦パスでやられる可能性もある。FC東京戦同様に、90分間集中して、結果にこだわるのが求められる試合になると思います」

——栗澤選手自身は久々に連戦をこなしました。コンディションの方はいかがですか？

「きつかったですね（苦笑）。3連戦自体が久しぶりだったし、ボランチは真ん中で水分補給もなかなかできないから、かなりきつかったけど、連戦をこなせて良かったですよ。でも、ああいう暑い状況の試合だからこそ先制点が大事。ビハインドから逆転するというのは、消耗した中では相当なパワーが必要ですから」

——結果だけでなく、この夏場をチームとしてどう戦って乗り切るかが、この先の戦いにつながってきそうですか？

「他人任せとか、全く走らないチームは絶対に上がってこないし、逆にこの暑い夏にハードワークをしていれば、9月以降はもっと走れるようになるし、もっと身体は動く。若い選手もこのきつい時期を乗り越えればいろいろなものが見えてくると思う。まずは7月の残り2試合と8月の4試合、これを一一つ戦って、チームとしてはここで勝ち癖をつける。それで8月が終わったときには上を狙える順位につけていきたいです」

——最後にサポーターへのメッセージをお願いします。

「内容も大事だけど、それよりも大事なのは結果です。自分たちは勝点3を目指してやっていくだけなので、目の前の1試合1試合を全力で戦ってプレーしていきます」

ハタメグミの お絵かき 日立台

勝ちも負けも分けも、
最近なかなか
めまぐるしいレイソル。
でもこのちょっと
不安定な感じも
楽しんじゃえ、と！
日立台ではじけるのだ～！



*** レイソルグッズ ***

新商品情報！ ロゴ入り「扇子」が新発売！



扇子
¥1,728
サイズ：全長約210mm
素材；ポリエステル、竹

※記載されている金額は消費税(8%)込みの金額となります。

★会場内グッズ売店、オンラインショップ、各オフィシャルショップにてお問い合わせ頂けます。
※店舗によって在庫状況が異なります。品切れの際はご容赦下さい。

★柏レイソル公式オンラインショップURL

<http://www.reysol-online.jp/>



ローソンエキサイトマッチ 特別販売

「レイくんぬいぐるみ
キーホルダー
～レイくん、ローソン・クルーへ
仲間入り。～」

¥1,296 (税込)

※アソシエイト会員割引適用外となります。

★ローソンプース (KASHIWA CIVIC PRIDE GATE付近) のみでの販売となります。

★販売時間は開場～ハーフタイム終了まで
(時間内でも商品がなくなり次第終了となります)

©1993 J.L.R. RETSOU

柏レイソルアカデミー・週末のスケジュール

[7/23]『柏レイソルU-18&U-15&U-12壮行会』18:00から実施！

この度、柏レイソルU-18 と柏レイソルU-15 は、日本クラブユース選手権大会関東予選を勝ち抜き、全国大会への出場権を獲得いたしました。柏レイソルU-18は、2年連続21回目の出場、柏レイソルU-15は7年連続20回目の全国大会出場となります。

また柏レイソルU-12 はジュニアサッカーワールドチャレンジ2016に4年連続出場します。その壮行セレモニーを、本日の試合前にピッチで実施いたします。温かい御声援の程、お願い申し上げます。

●7月24日(日)

TR=トレーニング、TM=練習試合

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	TR	-	10:00	-
U18B	TM	vs岐阜国体	14:00	柏
U15	関東リーグ	vsFC東京深川	14:00	深川グラウンド
U14	TM	vsFC東京深川	16:30	深川グラウンド
U13	New Balance Cup	-	-	-
U12	TM	vsレイソル長生	12:00	柏
U11	TM	vsレイソル長生	10:00	柏
U10	TM	vsレイソル長生	10:00	柏



食べ尽くせ 日立台グルメ

- 1 鳥よし (カレー、唐揚げ、ピリ辛胡麻ダレと特製とりそばの冷やしタンタン麺 など)
- 2 ローソン (おにぎり、からあげ君 など)
- 3 ブラウンシュガー (牛タン丼弁当、焼きそば など)
- 4 日京クリエイト (レイソル勝つサンド、チュロス など)
- 5 ローソン (おにぎり、からあげ君 など)
- 6 Labo Café × E・S・A (とりスタ丼、かき氷 など)
- 7 ITSブラリアンパーベキュー (スベアリブ、サーロインステーキ弁当 など)
- 8 ボンベ×日立台カレーぶ (レイソルカレー、レイソルサワー など)
- 9 エフェケパブ (ドネルケパブ、もちもちポテト など)
- 10 海賊船 (たこ焼き、カクテル各種 など)
- 11 ブラウンシュガー (牛タン丼、ステーキプレート)
- 12 日京クリエイト (油そば、牛カルビ丼 など)
- 13 侍 (かしのからあげ、特製もつ煮込み など)
- 14 ローソン (おにぎり、からあげ君 など)
- 15 ドミノピザ (ピザ各種)
- 16 D&C (十勝豚焼丼、横手やきそば など)



サッカーを愛する皆様へ

Jリーグ及び柏レイソルでは、安全で快適な試合観戦環境

をご提供するため、「試合運営管理規程」に基づいて試合の安全管理とセキュリティを行っております。ご観戦の際は、柏レイソル公式HPや各入場ゲート付近に掲出している「試合運営管理規程」を遵守していただき、試合の雰囲気や盛り上げるようなフェアな応援をお願いいたします。

観戦ルールやマナーを守っていただくことで「安全で快適なスタジアム」は実現できると考えております。皆様のご理解・ご協力を宜しくお願い申し上げます。

また地震が多発している状況を受け、当クラブでは安全対策の強化に取り組んでいます。試合前、試合中に大きな揺れを感じた場合はあわてて出口や通路、階段に殺到しないようにし、身をかがめる、頭を保護するなど身の安全を確保してください。なお、試合中に緊急地震速報が発表された場合、一時試合を中断いたします。場内アナウンスの指示に従って落ち着いて行動していただきますようお願いいたします。

参加
無料

無料スマホアプリ



5人に1人必ず
1,000円分の商品券が当たる!!
ダウンロードすると、豪華商品が当選!!

キャンペーン
コード

00040001

各ストアで



で検索



Download on the



Get it on

レイソルの限定情報をGET!!

ウォークインは柏ステーションモール、もしくは流山おおたかの森
S・Cでご利用いただけます

5月中のスタート予定になります



Keyso! Report

メモリアル弾

公式サイトや公式Instagramでも連日伝えられているとおり、レイソルのJ1通算1000ゴールが目前に迫っている。前節、FC東京戦の伊東純也の決勝ゴールが998ゴールとなり、メモリアル弾まであと2つ。試合展開によっては、今節のガンバ大阪戦で達成される可能性がある。

私自身も、長年レイソル取材してきた立場として数多くのゴールをスタジアムで目の当たりにしてきた。その中には、特に印象深いゴールもある。例えば今年は秋野央樹、山中亮輔、中谷進之介、中山雄太が初ゴールを記録しているが、「現所属選手の初ゴール」という観点で選ぶと、真っ先に思い浮かぶのは大谷秀和のプロ入り初ゴールだ。

今から12年前の2004年2ndステージ第9節の名古屋グランパス戦だった。プロ2年目、当時まだ19歳の大谷は、右サイドからのクロスに中盤からゴール前へ飛び込み、鮮やかな逆転ヘッドを突き刺した(試合は2-2の引き分け)。あのときは「有望な若手の一人」という立ち位置にいた大谷が、今ではレイソルの不動のキャプテンである。今年の秋野、山中、中谷、中山の初ゴールも、数年後に感慨深く思い出せる日が来ればいい。

「スーパーゴール」では様々な意見があるだ

ろうが、個人的には2008年の第20節、埼玉スタジアムでのフランサの一撃が印象深い。

後半アディショナルタイムに浦和レッズに勝ち越しを許し、おそらくレッズの選手たちもスタジアムに詰めかけたレッズサポーターも勝利を確信したことだろう。その歓喜に沸くアウェイのスタジアムの空気を、背番号10の魔術師が一瞬にして変えてしまう。菅野孝憲のロングボールを前線に残っていた古賀正紘が競り、こぼれ球を拾ったポボがグループ気味のパスでフランサへ送る。この間、ボールは一度も地面に着かない。そしてフランサは、胸でワントラップした後、右足アウトサイドにかけてシュートを放つ。鋭い回転のかかったボールはGK都築龍太の手元を抜けてポストを直撃、そのままゴールへと吸い込まれた。シュート自体の難易度もさることながら、敗色濃厚にあったチームを土壇場で救ったシチュエーションも含めて、インパクトの強いゴールだった。

試合に勝利した歓喜とゴールそのものの重要度を含めれば、やはり2011年12月3日に、J1優勝を決めたレッズ戦の3つのゴールは忘れられない。

ジョルジ・ワグネルの力で撃ち抜いた左足一閃はファインゴールだったが、その他の

2ゴールは必ずしも綺麗に崩したわけではなく、形容するならば「ラッキーゴール」と言った方が適切なかもしれない。CKのこぼれ球を、オーバーヘッド気味に後ろ向きで放った橋本和のシュートが枠を捉えた2点目。そして2-1と1点差に詰め寄せられた状況下で、優勝を決定付けた茨田陽生のシュートは、中途半端なプレーでカウンターを浴びないように、「シュートで終わる」というセオリーのもと、リスクマネジメントのつもりで振り抜いた右足シュートがGKのファブルを誘った。優勝するチームの勢いと勝利へのメンタリティーは、運をも味方につけるとでも思ってしまうような2ゴールである。

以上が、私が独断と偏見で選んだ記憶に残る5つのゴールだ。

歓喜に沸いたゴール、感動したゴール、度肝を抜かれたゴール、運が大きく作用したゴール……。ここまでの998ゴールには、それぞれのシチュエーションがあった。それは1000ゴールのメモリアルを達成した後も、1100、1200、1300と、レイソルの歴史とともに刻まれていく。

Profile/鈴木潤 Jun SUZUKI

レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

8/6 (土) vs横浜戦 チケット発売中!
8/20 (土) vs名古屋戦、9/10 (土) vs鹿島戦、9/25 (日) vs甲府戦 [7/24 (日) より会員先行販売開始!]

チケットのご購入
はお近くのローソン・ミニストップ店
内Loppiで!



We Support KASHIWA REYSOL 2016

ユニフォームスポンサー

HITACHI

Affac

日立アパレルシステム

Zeal Holdings

アカデミースポンサー

柏レイソルアカデミー

サンアドパンス

サプライヤー

YONEX

YONEX

YONEX

YONEX

YONEX

YONEX

YONEX

YONEX

クラブスポンサー

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

日立アパレルシステム

千葉銀行

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

三井不動産

日立ライフ

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

日立ライフ

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

日立ライフ

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

日立ライフ

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

日立ライフ

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

J:COM

柏レイソルパートナー KASHIWA REYSOL Partner

柏レイソルでは「地域」と「応援」をキーワードに、クラブの活動理念にご賛同いただいた法人企業様を対象とするクラブスポンサー制度「柏レイソルパートナー」を設け、多くの企業様にご協賛いただいております。皆様の温かいご支援のもと、地域と一体となったクラブを目指してまいります。

アスリート	モン・シエフ	柏駅前通り商店街振興組合	Grace act	相鉄フレッサイン 千葉柏	南洲興業	レイアップゴルフスタジオ
インメディカルシステムズ	ロイヤルガーデンパレス柏 日本園	柏エリートフットボールクラブ	グリーンテック	(医)宙委会ひだクリニック	ニッカウキスキー柏工場	ユニホームサービス
グーロクリエイト	助川工務店	柏 王道家	子供水着のサンディア	ダスキンペリエール	パレシステム千葉	横尾一徳税理士事務所
JAちば東葛	なつもの製作所	柏商工会議所	コナンテック	ダムフットボールクラブ	ヒガキオートサービス	リユースイ
常南通運	柏市まちづくり公社	柏二番街商店会	ザ・柏タワークスエア駐車場	テガサイエンス	日立ヘルスケアマニュファクチャリング	
常陽商事	あおば歯科	柏マイティーフットボールクラブ	桜田建設	てらだデンタルクリニック	穂高賃貸センター	
田中動物病院	ヴィスボ柏99フットボールクラブ	柏ラッセルフットボールクラブ	サンアドパンス	トイブードル専門ブリーダー	ボックスウッド	
野田小型運送	海老輝自動車工場	柏レイソルAA流山	芝園開発(cycle24h)	ブードルライフ	ミツワ堂	
日立産機システム	FCアクティブ柏	カナリーニョフットボールクラブ	新柏倉庫	東葛トヨエース	みんなの歯科クリニック	
文化工房	オランダ家 新柏店	北柏交通	スパークル企画	東邦タクシー	明月苑	
明治安田生命保険(相) 柏支社	風早レフトFC	木村ガラス	SEPT	TOR	八木歯科医院	
東京海上日動火災保険	柏魚市場	京葉ガス	創作料理 銀の趣	トキタ工務店	ヤノハウスコート	